

生徒による地域連携・地域貢献

鳥取県米子市	● 活動名	● 関係する学校名
	米子高等学校における地域のニーズに対応した地域貢献	鳥取県立米子高等学校

開始年度	平成 24 年度	学級数	12 学級	児童・生徒数	447 人
活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 学習支援活動 <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備 <input type="checkbox"/> 子供の安全確保 <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事等の支援 <input type="checkbox"/> その他 ()				
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 20 人	連携団体・企業等	NPO法人夢蔵プロジェクト、日本政策金融公庫、経済産業省地域分析システム
ボランティアの数	登録人数 70 人	属性	大学教授、地域住民、国家公務員等		
参考 URL	http://www.torikyo.ed.jp/yonago-h/				

● 体制図



● 連絡先	鳥取県立米子高等学校	☎ 0859-26-1311
-------	------------	----------------

● 活動の概要・経緯

教科で学んだことや部活動を通して、地域のニーズに対応した様々な地域貢献を行い地域の人々に関わることで、地域への愛着心を育み、自尊感情を高め、地域の人材育成につながっている。2年次の総合的な学習の時間における課題探究学習を経て、3年次の総合的な学習の時間においてグループ探究活動「米子高校生が考える米子市中心市街地活性化事業計画」(通称「米×米プロジェクト」)策定に取り組んでいる。NPO法人で「米子市の住みやすいまちづくり」を進めている方を講師に迎え、生徒自らが米子市の街の将来像を考え、フィールドワークやワークショップを実施し、「経済産業省地域経済分析システム」(RESAS: リーサス)を活用した課題探究を行い、活性化案を策定し、地域住民等に発表している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

「米×米プロジェクト」では、米子市内の商店街を対象に、生徒独自の視点で地域が抱える課題解決のための仮説設定、検証を行い、地域活性化案を提案している。例えば、店の協力を得て、販路拡大のための商品を考案し地域から感謝される取組となった。また、草花植栽活動として授業で育てた花を米子市文化ホールの前に飾ったことをきっかけに、JR 米子駅、公民館、小中学生の通学路等への寄贈が広がった。その草花の世話は地域に受け継がれ、地域を彩る地域一体の活動の一つとなっている。さらに、家庭科の授業では近隣の保育園児との交流、近隣公民館を利用している高齢者とコラボレーションし、「うどんづくり交流会」などを開催した。部活動では、美術部・漫画研究部が JR から要請された壁画アートを制作したり、UTA (歌) 同好会が老人保健施設訪問等を行ったりしている。

【実施にあたっての工夫】

「米×米プロジェクト」では、米子市街地活性化に取り組む NPO 法人の方を全活動の講師としている。地域活性化活動を学ぶことで、生徒は地域への愛着を深め、地域貢献への意欲を高めた。また、「米子市中心市街地活性化計画」の策定にあたっては全てのグループが「経済産業省地域経済分析システム」を有効に活用するため、RESAS 出前講座を開催し、生徒一人一人が実際に RESAS を操作できるように十分な学習時間を確保した。

● 事業を実施しての効果・成果

地域連携・貢献を通して、自身が関わっている地域の実情に触れることで、生徒の地域に対する愛着心の醸成につながっている。また、RESAS などの定量データを活用した事例研究の経験や実際に地域に出かけ様々な活動を通して地域の人々と触れ合う体験が自信となり、AO 入試、推薦入試、就職試験における面接試験などの場面で、自己アピール力向上につながっている。また、地域連携・貢献を果たす様子がマスコミに取り上げられることは、生徒の自信を育むだけでなく、学校情報の発信にもなり、地域との信頼構築にもつながっている。

● その他

- 連携企業等 : NPO法人夢蔵プロジェクト、西日本旅客鉄道株式会社、成実保育園、なんぶ幸苑、日本政策金融公庫、一般財団法人米子市文化財団
- 学習支援先 : 尚徳中学校、福米中学校、岸本中学校、法勝寺中学校、東山中学校、湊山中学校、福生中学校、箕蚊屋中学校、成実保育園
- ICT活用内容: 経済産業省地域経済分析システム (RESAS)



米子駅等へのプランター提供



地域の課題や魅力を探るフィールドワーク

ポイント

高校生が地域貢献！地域ニーズからスタートした活動で、商店街やNPO、中学校、保育園等とつながり、多くの対話や体験的な学びを重ねて、まちづくりへとつなげており、素晴らしいですね。